

①当共済組合全体の重点取組事項

疾病特性の区分	共済組合全体の方向性	左記方向性に基づき必要と考えられる保健事業		事業目的	法定事業（●） 支援金加減算対象	当共済組合全体の重点取組事項	支部で今後必要と考える事業	これまでの支部事業
生活習慣病 (タイプ1)	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査・特定保健指導の実施率向上 ・組合員等の利便を考慮した実施体制の整備及び周知 ・事業主健診の結果授受その他の事業者との間の事務を円滑に行うための所要の整備 ・個人に合わせた情報提供の拡充及び実施方法の工夫（必要に応じてICTを活用） ・LDLとHbA1cについて優先的に改善 ・若年層に対し健康増進に寄与する事業を推進 	1-1	特定健康診査 (事業主健診結果受領・人間ドック)	生活習慣病リスクの早期発見の機会提供を行うとともに、特定保健指導をはじめとした各種予防対策を必要とする者を的確に選別すること。	●	○	○	○
		1-2	特定保健指導 【1次予防】	対象者の個別の状況に応じた必要な指導及び助言を行い、これを通じて生活習慣病に移行させないこと。 (医療費の適正化)	●	○	○	○
		1-3	個別性の高い情報提供（ICTの活用を含む） 【1次予防】	健診結果から自らの健康状況を認識するとともに、健康な生活習慣の重要性に対する理解と関心を深め、主体的に健康の維持・改善活動を行うきっかけとなるよう意識づけを行うこと。 (健康行動への意識づけ)	○	○	○	○
		1-4	生活習慣病に関する意識啓発 【1・2・3次予防】	参加者が生活習慣病予防に関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そして生活習慣病予防に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。			○	○
		1-5	医療機関の受診勧奨 【2次予防】	対象者が健診結果から自らの健康状況を強く認識し、生活習慣病の早期治療の開始（医療機関の受診）や、生活習慣の改善行動に繋がるよう促すこと。 (高額医療への発展リスクの低減/生涯医療費の抑制)	○		○	
		1-6	重症化予防 【3次予防】	既に治療を開始している対象者において、かかりつけ医と連携し、身体機能の維持に必要な自己管理の指導及び助言を行い、これを通じて慢性疾患の重症化や合併症の発症・再発を防止すること。	○			
		1-7	40歳未満に対する人間ドック・保健指導	生活習慣病リスクの早期発見の機会提供を行うとともに、対象者の個別の状況に応じた必要な指導及び助言を行うことで、40歳に到達したときにメタボリックシンドローム及びその予備群に該当しないこと。		○		○
(続き)	※今回、1-8～12について注目した分析は行っていないが、当共済組合における重点取組事項としている。	1-8	運動習慣づくりの支援	運動施設の利用等を通じて、運動習慣を継続するための機会を提供すること。	○	○	○	
		1-9	飲酒が健康に与える影響についての意識啓発	飲酒が健康に与える影響に関する必要な知識を獲得して、必要な意志決定ができるように、そして節酒に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。		○	○	
		1-10	慢性閉塞性肺疾患(COPD)の認知度の向上	組合員等が広報等を通じてCOPDに関する知識を獲得し、自ら予防に取り組むよう誘導すること。		○	○	
		1-11	禁煙についての意識啓発	組合員等が禁煙に関する必要な知識を獲得して、必要な意志決定ができるように、そして禁煙に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。	○	○		
		1-12	禁煙支援	喫煙者に禁煙プログラムへの参加や禁煙外来の助成、禁煙補助薬の配付・助成を通じて、禁煙を開始させ、定着化させること。	○	○		

疾病特性の区分	対策の方向性	左記方向性に基づき必要と考えられる保健事業	事業目的	法定事業（○） 支援金加減算対象	当共済組合 全体の重点 取組事項	支部で今後必 要と考える事業	これまでの 支部事業
悪性新生物 (タイプ2)	・特に婦人がん検診の拡充	2-1	胃がん検診	胃がんの早期発見の機会提供を行うこと。	○		○
		2-2	大腸がん検診	大腸がんの早期発見の機会提供を行うこと。			
		2-3	肺がん検診	肺がんの早期発見の機会提供を行うこと。			
		2-4	乳がん検診	乳がんの早期発見の機会提供を行うこと。			
		2-5	子宮頸がん検診	子宮頸がんの早期発見の機会提供を行うこと。			
		2-6	その他のがん検診	上記5大がん以外のがんの早期発見の機会提供を行うこと。			
		2-7	がんに関する意識啓発	組合員等が婦人がんを始めとしたがんに関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、また、がんの予防及び早期発見に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。			
精神の疾病 (タイプ3)	・法定のストレスチェック受検後のフォローアップに活用することを意識	3-1	メンタルヘルス相談	メンタルヘルスに関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、悩みや不安を解消すること。	○	○	○
		3-2	メンタルヘルスに関する意識啓発	参加者（一般の組合員等/管理監督者）がメンタルヘルスクエアに関する必要な知識を獲得し、必要な意志決定ができるように、そしてメンタルヘルスクエアに自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助すること。	○	○	○
		3-3	ストレスチェック（心の健康チェック事業）	メンタルヘルス不調の気付きを促すとともに、ストレスの原因となる職場環境の改善につなげること。（ストレスチェックは事業者に実施義務があるため、共済組合はそれを支援する。）	○	○	○
歯の疾病 (タイプ3)	※今回、歯科に注目した分析は行っていないが、当共済組合における重点取組事項としている。	3-4	歯の喪失防止についての意識啓発	発生する年代・性別に応じて歯科疾患の予防に関する注意喚起の情報発信及び保健物資の配付を行うこと。	○	○	○
		3-5	歯科健診	う蝕や歯肉炎の早期発見の機会提供を行うこと。	○		
季節性疾患 (タイプ3)	・重点取組事項ではないが、加減算の指標の1つである。	3-6	予防接種の実施	インフルエンザ予防接種等の負担軽減を実施することで、感染予防を行うこと。	○	○	○
その他 (共通)	・組合員等の年齢及び性別等に応じた効果的かつ効率的な事業	4-1	健康相談	心と身体全般に関する相談に応じ、必要な指導及び助言を行い、悩みや不安を解消すること。		○	○
		4-2	個人の予防・健康づくりに向けたインセンティブ	健康に関する問題意識の喚起及び行動変容を実現するよう援助すること。	○	○	○
		4-3	職場環境の整備（コラボヘルス）の推進	組合員が保健事業に参加しやすい職場環境を醸成し、個々の組合員が健康づくりに自主的に取り組みやすい環境が職場において実現すること。	○	○	○

②これまでの事業（既存事業）の整理

健康課題	これまでの事業		必要と考えられる保健事業の対応No	事業内容	実施 (共済/事業主/共同)	対象者						事業予算 (29年度) 単位：千円	実施状況 (目的に照らして内容は適切か、課題等)	継続有 無	継続する場合：課題があれば改善策 継続しない場合：理由
	No	名称				被保険者		被扶養者		任継					
						性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢				
生活習慣病 (タイプ1)	1	特定健康診査	1-1	被保険者/人間ドック・定期健康診断結果の受領 被扶養者/受診券を配布	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	8,012	被扶養者の受診率が低い	有	今後、受診の広報等を検討
	2	(特)人間ドック(PET・脳ドックを含む)	1-1	人間ドック受診(1日・1泊2日)費用の一部補助 ※指定年齢(40歳・45歳・50歳)	県・共済	男女	40歳以上			男女	40歳以上	118,025		有	
	3	人間ドック	1-7	人間ドック受診(1日・1泊2日)費用の一部補助	共済	男女	40歳未満			男女	40歳未満	3,686	若年層対象	有	若年層で指定年齢の設置の検討
	4	特定保健指導(集合契約)	1-2	集合契約A及びB	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	431	被扶養者の利用がない	有	今後、利用の広報等を検討
	5	特定保健指導(個別契約)	1-2	人間ドック受診当日に指導	共済	男女	40歳以上			男女	40歳以上	2,831		有	今後、利用の広報等を検討
	6	特定保健指導(本部一括契約)	1-2	個別訪問型特定保健指導	共済	男女	40歳以上					6,956		有	
	7	健康ポイント付与事業	1-3 4-2	ICTを活用して、個別性の高い情報提供	共済	男女	すべて					7,361		有	今後、利用の広報等を検討
悪性新生物 (タイプ2)	8	胃がん検診	2-1	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて			男女	すべて			有	
	9	大腸がん検診	2-2	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて			男女	すべて			有	
	10	肺がん検診	2-3	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて			男女	すべて			有	
	11	肺がん検診(CT)	2-3	巡回健診で実施	共済	男女	40歳以上					5,836		有	
	12	女性がん検診	2-4	乳がん検診の実施	共済	女	すべて					4,863		有	
	13	女性がん検診	2-5	子宮がん検診の実施	共済	女	すべて					6,482		有	
	14	その他のがん検診	2-6	(特)人間ドックで実施(PETドック)	共済	男女	すべて			男女	すべて			有	
精神の疾病 (タイプ3)	15	メンタルヘルス相談	3-1	組合員と組合員の悩みについて相談したい家族を対象に県内8か所の医療機関で 年度内3回まで無料で健康相談を実施	共済	男女	すべて					437		有	
	16	メンタルルーム	3-1	臨床心理士と新任管理職にカウンセリングの体験研修及び面談希望者にカウンセ リングの実施	県・共済	男女	すべて					2,204		有	
	17	メンタルヘルスサポート	3-2	県内の公立学校に臨床心理士を派遣し講義等を実施することで組合員の心の健康 保持増進とメンタルヘルス支援体制の充実を図る	共済	男女	すべて					988		有	
	18	ストレスチェック	3-2	ストレス状態を心と身体のバランス、性格傾向、生活習慣(ライフスタイル)まで含め た健康チェックを行い、専門家の助言を得ることにより、体と心の健康管理に役立 てる。	共済	男女						216		有	利用率向上
	19	健康管理セミナー	3-2	主に35歳の教職員を対象にセルフケアだけでなく、悩みを持つ周りの同僚等への適切 な対応ができるようにする研修会	共済	男女	主に35歳					1,472		有	利用率向上
	20	ストレスチェック	3-3	本部事業	共済	男女	すべて							有	
季節性疾患 (タイプ3)	21	インフルエンザ予防接種	3-6	接種補助	共済・互助会	男女	すべて					2,550		有	
その他 (共通)	22	健康相談事業24	4-1	本部事業	共済	男女	すべて	男女	すべて	男女	すべて			有	
	23	元気カアップセミナー	1-4 3-2	メンタルヘルスへの対処及び生活習慣病予防のための講義と運動指導を行い、日頃 の緊張やストレスを解消することにより、心身のリフレッシュを図る研修会	共済	男女	主に40歳					477		有	参加率向上
	24	女性健康講座	1-4 2-7 3-2	女性特有の疾病が生じやすい50歳の女性組合員及び健康講座参加を希望する 女性組合員を対象、女性特有の疾病の理解や予防のための講義及び運動指導の 研修会	共済	女	主に50歳					920		有	参加率向上
	25	厚生事業一覧ポスター		厚生事業一覧ポスター								118		有	

④今後実施する事業

健康課題	事業 名称	必要と考えられる保健事業の対応No	事業内容	実施 (共済/事業主/共同)	対象者						決算 (R2年度) 単位：千円	実施状況 (目的に照らして内容は適切か、課題等)	既存/新規	継続事業：課題があれば改善策 新規事業：成功のために必要な事項
					被保険者		被扶養者		任継					
					性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢				
生活習慣病 (タイプ1)	1 特定健康診査	1-1	被保険者/人間ドック・定期健康診断結果の受領被扶養者/受診券を配布	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	3,658	被扶養者の受診率が低い	既存	受診の広報等を検討及び受診勧奨通知の送付
	2 (特) 人間ドック (PET・脳ドックを含む)	1-1	人間ドック受診 (1日・1泊2日) 費用の一部補助 ※指定年齢 (35歳・40歳・45歳・50歳・55歳・59歳)	県・共済	男女	40歳以上			男女	40歳以上	100,935		既存	
	3 人間ドック	1-7	人間ドック受診 (1日・1泊2日) 費用の一部補助	共済	男女	40歳未満			男女	40歳未満	9,420		既存	
	4 特定保健指導 (集合契約)	1-2	集合契約A及びB	共済	男女	40歳以上	男女	40歳以上	男女	40歳以上	9	被扶養者の利用者が少ない	既存	
	5 特定保健指導 (個別契約)	1-2	人間ドック受診当日に指導	共済	男女	40歳以上			男女	40歳以上	1,925		既存	
	6 特定保健指導 (本部一括契約)	1-2	個別訪問型特定保健指導	共済	男女	40歳以上					2,655		既存	
	7 個別通知	1-3 4-2	ICTを活用して、個性の高い情報提供	共済	男女	すべて					1,980	登録者が約12%	既存	広報等の強化
悪性新生物 (タイプ2)	8 胃がん検診	2-1	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて			男女	すべて			既存	
	9 大腸がん検診	2-2	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて			男女	すべて			既存	
	10 肺がん検診	2-3	人間ドックの中で実施	共済	男女	すべて			男女	すべて			既存	
	11 肺がん検診 (CT)	2-3	巡回健診の中で実施	共済	男女	40歳以上					4,628		既存	
	12 女性がん検診	2-4	乳がん検診の実施	共済	女	すべて					4,847		既存	
	13 女性がん検診	2-5	子宮がん検診の実施	共済	女	すべて					2,989		既存	
	14 その他のがん検診	2-6	(特) 人間ドックで実施 (PETドック)	共済	男女	すべて			男女	すべて			既存	
精神の疾病 (タイプ3)	15 メンタルヘルス相談	3-1	組合員と組合員の悩みについて相談したい家族を対象に県内8か所の医療機関で年度内3回まで無料で健康相談を実施	共済	男女	すべて					374		既存	
	16 メンタルルーム	3-1	臨床心理士と新任管理職にカウンセリングの体験研修及び面談希望者にカウンセリングの実施	県・共済	男女	すべて					1,858		既存	
	17 メンタルヘルスサポート	3-2	県内の公立学校に臨床心理士を派遣し講義等を実施することで組合員の心の健康保持増進とメンタルヘルス支援体制の充実に図る	共済	男女	すべて					0	コロナの影響により、希望する所属所なし	既存	
	18 ストレスドック	3-2	ストレス状態を心と身体のバランス、性格傾向、生活習慣 (ライフスタイル) まで含めた健康チェックを行い、専門家の助言を得ることにより、体と心の健康管理に役立てる。	共済	男女	すべて					88		既存	
	19 健康管理セミナー	3-2	主に35歳の教職員を対象にセルフケアだけでなく、悩みを持つ周りの同僚等への適切な対応ができるようにする研修会	共済	男女	主に35歳					0	コロナの影響により中止	既存	
	20 ストレスチェック	3-3	本部事業	共済	男女	すべて							既存	
季節性疾患 (タイプ3)	21 インフルエンザ予防接種	3-6	接種補助	共済・互助会	男女	すべて					4,021		既存	
その他 (共通)	22 健康相談事業24	4-1	本部事業	共済	男女	すべて	男女	すべて	男女	すべて			既存	
	23 元気カアップセミナー	1-4 3-2	メンタルヘルスへの対処及び生活習慣病予防のための講義と運動指導を行い、日頃の緊張やストレスを解消することにより、心身のリフレッシュを図る研修会	共済	男女	すべて					0	コロナの影響により中止	既存	
	24 女性健康講座	1-4 2-7 3-2	女性特有の疾病が生じやすい女性組合員及び健康講座参加を希望する女性組合員を対象、女性特有の疾病の理解や予防のための講義及び運動指導の研修会	共済	女	すべて					7	コロナの影響により中止	既存	
	25 運動等健康セミナー	1-4	生活習慣病予防のため運動や食生活に特化した、講義及び運動指導の研修会	共済	男女	すべて					7	コロナの影響により中止	既存	
	26 健康づくり講師派遣事業	1-4 3-2	希望する所属所に講師を派遣し、健康に関する講演や運動を実施	共済	男女	すべて					0	コロナの影響により、希望する所属所なし	既存	
	27 健康ポイント付与事業	4-2	貯まったポイントの交換商品	共済	男女	すべて					2,136		既存	
	28 厚生事業一覧ポスター		厚生事業一覧ポスター								0	コロナの影響により、事業が未定だったため作成なし	既存	

